

6月5日(日)は環境の日

環境月間



問い合わせ 環境整備課 ☎92154

6月5日(日)は環境の日です。

これは昭和47年にスウェーデンのストックホルムで開催された国連人間環境会議を記念して定められたものです。

国連でも、この日を「世界環境デー」と定めており、日本では環境基本法で定められています。

また、日本では平成3年から6月を「環境月間」とし、全国でさまざまな行事が行われています。

広島県でも、環境月間の取り組みとして、『環境の日』ひろしま大会』が開催されます。大会に参加して、環境について学んでみませんか。

「環境の日」ひろしま大会

と き

6月5日(日)

10時～15時30分

と ころ

県庁前広場(広島市中区基町)

内 容

○ひろしま環境賞表彰

○環境月間ポスター表彰

○環境活動展示

○県内大学生などによる環境紙芝居

○ごみゼロ・クリーンウォーク(散乱ごみの回収)

○環境クイズラリー

○本の交換市

「ひろしま環境の日」一斉行動

広島県は、地球温暖化防止を目的とし、県民一人一人のエコの意識を高め、行動に移していくため、毎月第一土曜日を「ひろしま環境の日」と定め、環境保全に関するテーマを掲げてさまざまな行事を行い、県民が一斉に取り組む実践行動への参加を呼びかけています。

6月のテーマは、「買い物にはマイバッグを持参しよう!」です。家庭や職場で環境について考え、できることから始めましょう。

数値でみる本市の環境と大気編

問い合わせ 環境整備課 ☎92154

広島県は、大気汚染物質などの状況を常時コンピュータで監視するため、県内の39カ所に大気測定局を設置しています。

本市では油見公園に設置されており、硫黄酸化物、窒素酸化物、光化学オキシダントなどの大気汚染物質の濃度が常時自動測定され、光化学オキシダント注意報やPM2.5高濃度予報の速やかな発令に活用されています。

また、測定データは、リアルタイムで県や市のホームページに公開しており、誰でも見るができます。

大気汚染物質の主なものは、二酸化窒素、二酸化硫黄、降下ばいじん、光化学オキシダントなどがあります。これらの物質の濃度などの数値が高いほど、大気の状態が悪いことを示します。

本市の直近の大気汚染物質の状況を、昭和48年度と比べてみると、いずれも大きく減少しており、本市の大気に関する環境の状況が大幅に改善されていることがわかります。

また、他の自治体と比較しても、本市の大気の状態はあまり変わらないことがわかります。

【表1】市の大気の状態の過去との比較(年平均値)

項目	昭和48年度	平成26年度	環境基準
二酸化窒素	20	11	60以下
二酸化硫黄	22	2	40以下
降下ばいじん	9.2	1.8	設定はありません

二酸化窒素：自動車のエンジンなどの稼働の副生成物として発生し、大気汚染の原因となります。(単位：ppb)
 二酸化硫黄：石油や石炭などの燃料中の硫黄分が酸化燃焼して排出されます。(単位：ppb)
 降下ばいじん：大気中の汚染物質のうち、自己の重量あるいは雨などとともに沈降するばい煙、粉じんその他の不純物を言います。(単位：t/km²/月)
 環境基準：国が「環境基本法」に基づき、大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染および騒音に関する環境上の条件について、人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持されることが望ましい基準として定めています。

【表2】県内他自治体等との大気の状態の比較(平成26年度値)

○光化学オキシダント緊急時発令の状況(回)

地区名	発令の区分		
	情報	注意報	警報
大 竹	0	0	0
呉	1	0	0
広 島	5	0	0
東 広 島	0	0	0
三 原	1	0	0
福 山	2	0	0

○大気汚染物質の状況(年平均値)

自治体名	二酸化窒素	二酸化硫黄	降下ばいじん
大 竹 市	11	2.0	1.8
呉 市	11	2.6	2.6
広 島 市	14	2.3	1.9
東 広 島 市	9	4.0	1.6
三 原 市	10	1.0	1.2
福 山 市	12	2.1	2.2